

水蒸気プロファイラの原理（想像）

1. 角度毎にマイクロ波の量を測定。
2. 通過した区間の水蒸気量に変換、
何故か温度も判るらしい。
3. 水平均一などを仮定すると、
角度の浅い方から順番に
各層（各高度）での
水蒸気量・気温が
次々に解けていく
ような気がする(?)

実際には...
ブラックボックス化されたソフトで
ニューラルネットワーク(?)が
勝手に最適化して計算するらしい

